

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
基本方針	健康を大切にすまち
基本施策名	地域医療の充実

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	AEDを市内公共施設(92施設)へ配置また貸出用9台を保有し維持管理を行っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	必要ときに必要な医療サービスが受けられるよう地域医療を充実させ、夜間急病センターの継続を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H29	H30	H31	達成率	進捗状況	所管課
夜間急病センター受診者数	人		1,800		1,532	1,258	69.8	順調	健康推進課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H29	H30	H31	R 2	R 3	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0102075	AED維持管理費	管財担当	1,645,692	3,075,240	3,822,564			8,543,496	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	0.1	
合計				1,645,692	3,075,240	3,822,564			8,543,496						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	緊急時の救命措置に必要な機器であるため、適正な維持管理に必要な経費です。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	今後も機器を適正管理し、実際に必要とする場面で確実に使用できるよう準備をする必要があります。

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	自然環境を大切にすまち
基本方針	環境を守るまち
基本施策名	環境負荷の軽減

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	概ね20年経過または15万キロ以上走行した車両を更新していく。更新時には、環境に配慮した車両を選定しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	3R (リデュース、リユース、リサイクル) を推進し、ごみの減量を図り、循環型社会の形成を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H29	H30	H31	達成率	進捗状況	所管課
1人1日あたりのごみ排出量	g	787	736		778	777	94.7	停滞	廃棄物対策課
資源物排出量	t	3,354	3,142		2,719	2,510	79.9	停滞	廃棄物対策課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H29	H30	H31	R 2	R 3	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0102070	公用車更新事業	庁舎管理係	9,741,356	10,925,128	8,344,863	11,451,000	10,600,000	51,062,347	ハード(継続)	継続	期限なし	現状のまま実施することが適切	0.66	
合計				9,741,356	10,925,128	8,344,863	11,451,000	10,600,000	51,062,347						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	20年経過または15万キロ以上走行した車両を更新し、軽自動車やハイブリッド車の導入を図ります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	高年式の車両が多いため、公用車の走行の安全性を図ることと計画的な更新と削減を行う必要があります。

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針4 質の高い行政経営の推進

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	本庁舎は、総合管理委託により、専門的な施設管理や来庁者へ質の高いサービスを提供しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	近隣市町村と連携して広域的な地域づくりを進めるとともに、行政経営の効率化に取り組み、市民ニーズを捉えたサービスの実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H29	H30	H31	達成率	進捗状況	所管課	
市職員の通信教育講座受講者割合	%		8.4	10.0		10.6	12.6	12.6	予定以上	職員課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H29	H30	H31	R 2	R 3	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0102055	本庁舎管理費	庁舎管理係	169,464,293	166,931,887	174,806,288			511,202,468	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	1.75	
合計				169,464,293	166,931,887	174,806,288			511,202,468						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	総合管理による専門的な施設管理を行っています。また、空調等設備は運転データから効率的な運用でコスト削減に努めています。
重点化事務事業の考え方	本庁舎管理は、安全で快適な執務空間の確保とともに、来庁される市民へのサービスの向上また維持管理経費削減を効率的に行う目的で総合管理を行っています。今後も継続して、目的達成のため運用を順次改善して行く必要があります。
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	開庁して5年が経過し、順調に管理が行われていますが、年数の経過とともに、消耗品等の交換修理が必要となっているため、より適切な点検に注力して行きます。

平成31年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針5 健全財政の堅持

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	市有財産については、継続的に固定資産台帳の更新を行い、低未利用地は、貸付や、払い下げまたは、一般競争入札による売却を行い、維持管理経費の削減と自主財源の確保に努めています。
基本方針 (目指すべき方向性)	累積滞納額の縮減と新たな財源確保を進めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう歳出予算を継続的に見直し、健全財政の堅持に努めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H29	H30	H31	達成率	進捗状況	所管課	
市税現年収納率	%		99.2	99.2		99.3	99.3	100	予定以上	収納課
実質公債費比率	%		9.6	12.3		9.3		100	予定以上	財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H29	H30	H31	R 2	R 3	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0102065	公用車管理費	庁舎管理係	27,340,468	25,702,444	23,936,840			76,979,752	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1.52	
2	0102147	上川手書庫・豊科解放館解体事業	管財担当			27,635,000			27,635,000	ハード(新規)	新規	平成31	事業の縮小・廃止のスケジュールを検討	0.42	
3	0102195	市有財産管理費	管財担当	59,850,233	37,559,023	37,463,881			134,873,137	施設の管理運営	新規	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	2.8	○
合計				87,190,701	63,261,467	89,035,721			239,487,889						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	市有財産の管理に係る委託料、工事費は必要最小限度の経費であり、土地の処分に係る手数料や委託料などは、目的達成のため不可欠な経費を見込んでいます。また、上川手書庫・豊科解放館解体事業は、公共施設再配置計画の方針に基づいた計画的に必要な経費であります。
重点化事務事業の考え方	行政目的のない土地等は、普通財産として管理しており、他に活用の見込みのない場合で、売払い可能なものは、積極的に売払を行います。
縮減・廃止事務事業の考え方	土地開発基金は、公共用地の先行取得の必要性が薄れてきていますが、今後とも適正な管理運営に努めます。
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	低未利用地の処分を継続実施し、減少を図ります。